



PHOTO：吉野川の下流にて、広野保育所の子どもたちが水辺の生き物を観察しました。詳細は裏表紙『まちのできごと』をご覧ください。

発行：神山町広報編集委員会 TEL.088-676-1111 [IP 2001]
<https://www.town.kamiyama.lg.jp>

町民のうごき [令和3年11月1日現在]

■人 □ 5,007人(-22) 男 2,386人(-7)
 女 2,621人(-15)
 ■世帯数 2,432戸(-4)

() は前々月比

「住民と役場をつなぐ」

というメッセージとともに

創刊された『広報かみやま』。

今改めてその存在価値を見つめ直しています。

これからは、住民と役場のみではなく、

住民同士、出身者、

神山に関心を寄せる人々がつながって、

新たな展開が生まれるきっかけとなる

広報誌でありたいと願います。

広報かみやま編集委員会一同



目次

広報
かみやま
337号

発刊:
令和3年11月15日

3 特集「広報誌ってなんだろう？」

- | | | |
|----|---|--|
| 6 | まちの出来事
中垣さん高齢者叙勲受章／森本さん受賞
喜来ヘリポート防災訓練／グラウンドゴルフ大会
高齢者と子どもたちのはがき交流
神山温泉の様子／アーティストインレジデンス
神山しずくプロジェクトに研修生 | 8 神山町商工会より
9 神山町議会9月定例会報告
10 神山町財政状況
12 神山町人事行政の運営等の状況
14 役場からのお知らせ
16 その他のお知らせ
17 駐在所だより
18 消防署だより
19 国民年金だより
20 健康づくりシリーズ
21 介護予防シリーズ
22 みんなでどなんぞしちやげんで通信・
集落支援員活動レポート |
| 23 | 防災シリーズ
上分編、昭和49年台風8号より学ぶ | 28 移住交流支援センターだより
34 ヘルスメイトおすすめ！ヘルシー料理 |
| 24 | つなプロの窓
孫の手プロジェクト／国際交流プロジェクト
助っ人大学生 | |
| 29 | まちのそとで生きてます
沼田佳奈さん | |



特集

「広報誌ってなんだろう?」

昭和38年11月1日に創刊して以来、『広報かみやま』では、さまざまな記事をお届けしてきました。

過去の誌面に目を通してみると、当時のまちに暮らす人たちの生き生きとした顔が浮かんできます。掲載された写真からは、自然や生活環境の移り変わりも読み取れます。また、その時々にあった出来事や災害、そして、まちに流れている空気を感じることもできます。

昨年、「まちを将来世代につなぐプロジェクト」第2期策定を機に、多くの方々とともに話し合いをしました。まちに住み続ける、帰って来ようと思う、または、移り住もうという選択を可能にする状況をつくり出すことを目標に、「関心を醸成する、新たな地域メディアの検討・開発」に取り組むことになりました。

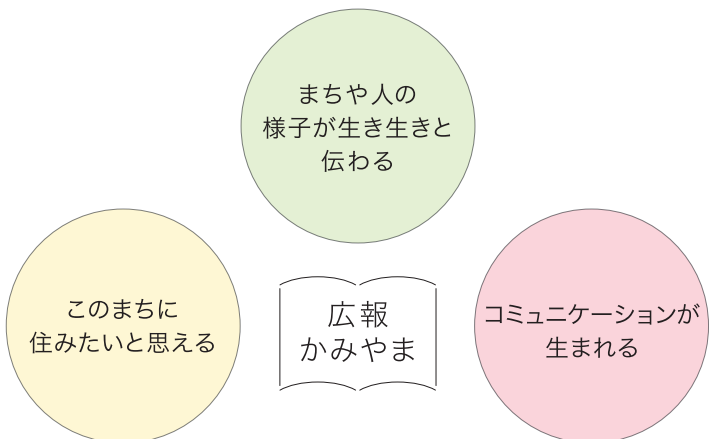
まずは、『広報かみやま』から始めます。創刊時に掲げた「住民と役場をつなぐ」というテーマに立ち戻り、まちの様子がよく分かる情報を発信し、その先で住民同士・出身者・神山に関心を寄せる人々をつながつて、神山町の将来の可能性を切り拓いてゆけるような広報誌を目指したいと考えています。

今回の特集では、過去の広報を読み返して、当時と今を比較しながら、広報が今後どうあれば良いのかを住民のみなさんと一緒に考えたいと思います。

自治体広報誌の豆知識



自治体広報誌は、戦後1947年にGHQによるPRO(Public Relations Office)設置に関する通達によってスタート。「PROは、政策について正確な資料を住民に提供し、住民自身にそれを判断させ、住民の自由な意思を公表させることに務めなければならない」とあり、まずは民主主義の啓蒙がありました。経済成長期以降は、行政活動の報告、住民サービスの伝達へと変わっていきました。



広報誌の役割と可能性



神山町の給食事情

広報から見える

神山町で給食がスタートしたのは、今から約55年前のことです。当時の広報(昭和42年1月15日発行)に大きく取り上げられ、給食センターの仕組みや子どもたちの様子、家庭からの喜びの音が掲載されていました。神山町学校給食センターの稲垣主事と奥田栄養教諭に当時の記事を見ていただきながら、お話を伺いました。



「給食が始まった時の記事を見て、いかがでしたでしょうか？」
 稲垣：子どもたちの嬉しそうな笑顔が良いですね。当時、何を食べていたのか、良く分かります。奥田：パンが主食だったんですね。給食当番の格好も、今とあまり変わらないですね。
 「当時、町内に学校は13校あり、約3500食の給食が用意されていました。今の神山町の給食について教えてください。」
 奥田：こちらの給食センターでつくっているのは、3校で、通常の基本数は約230食です。稲垣：当時と比べると今は、



楽しい給食の時間(広野小にて)

「ごはんが主食の曜日の方が多い。」
 奥田：主菜と副菜を必ず用意しているので、品数が多いと思います。
 「どんな想いでつくっていますか？」
 奥田：「安全・安心な給食を毎日出す」ということが大きな目標です。また、栄養価を満たしながら、且つ、味も美味しい給食になるように、調理員のみなさんと協力しながらつくっています。なるべくだしを使うように心がけて、塩分を抑えてしっかりと味を付けるよう工夫しています。
 「神山の給食を取り巻く環境は？」
 奥田：神山は地元の食材を使った献立が多いです。ある月は地元の食

材(県内産含む)の活用率が約66%。県内の平均が62%なので、神山は高いですね。また、生徒の人数が少ないからこそ、ひとつひとつ手間をかけた献立をつくる事ができています。
 「子どもたちに人気のメニューは？」
 奥田：ハヤシライスやビビンバが人気です。あとは、揚げパンですね。
 「神山独特のメニューは？」
 奥田：中学生がお茶摘みをしたお茶を使ったメニューを考案しました。同時に地産地消の勉強もできる。他にも、先日は神領小の1年生と野菜の種まきをしました。児童が育てた冬野菜を給食で使うという取り組みも、神山ならではの取り組みです。
 「これからの課題は？」
 奥田：コロナ禍になってから、友だちと会話をせずに食べるようになって、給食の時間が楽しいという声が減っています。給食の時間を楽しみながら食育の勉強ができるような環境づくりをしていけたらと思います。



大人気メニューのビビンバ

広報で振り返る

まちのビッグイベント

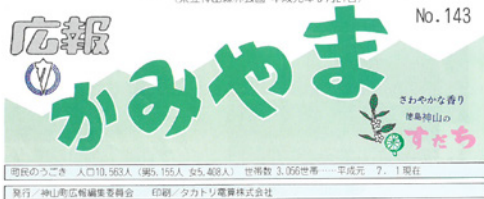
第40回全国植樹祭

過去の広報でも4号にわたって特集が組まれるほど、まちを挙げてのイベントでもあった「第40回全国植樹祭」。当時の広報（平成元年7月15日発行）を振り返りながら、この植樹祭に関わった3人の方に、当時のエピソードや、今につながっている事について、お話を伺いました。

神山から全国へ発信



▲12,000人が集い盛り上げた第40回全国植樹祭（県立神山森林公園 平成元年5月21日）



広野

原田 幸さん
はらだ ゆき

神山町内の小学生による鼓隊バンドとして演奏

2年先の全国植樹祭のために、町内の小学生を集めて鼓隊バンドを結成すると言われたのが、小学4年生の時。練習がある日は、学校が終わってから、同学年の子どもたちがバスに乗って神領小学校に集まって、演奏やフォーメーションの練習をしていました。本番当日はとても緊張したのを覚えています。14年後、再び森林公園で育樹祭が行われることになり、役場で勤めていた私は、今度はスタッフとして参加することに。植樹祭と育樹祭の両方に関われたことはとても誇りだし、今でも森林公園は思い出の公園ですね。



鼓隊バンドで使っていたバチや
入場許可証は今も大切に持っている



神領

下窪美香さん
したくぼ よしか

天皇陛下のお手植えの介添者として参加

全国植樹祭が行われる数ヶ月前に、先生からこの大役が私に決まったと聞かされました。天皇陛下のお手植えの介添者として参加することを曾祖母がとても喜んでくれて、高価だったビデオデッキを購入し、テレビ放送を録画してくれたほど。当日、陛下が「ありがとう」とおっしゃいながら微笑まれた事を鮮明に覚えています。子どもが生まれてから森林公園に遊びに行く度に、植樹祭の時に植えた杉の木を観察しています。当時は、膝丈ぐらいの小さな苗木だったのに、見上げるぐらい大きくなった杉を見ると、時の流れを感じますね。



神山町森林公園にて、植樹祭の際に
植えた杉の前に立つ下窪さん



下分

栗飯原育子さん
あいはら いくこ

植樹祭の年に始まった下分農産加工研究会

元々は婦人会やJA女性部として活動していましたが、植樹祭の年に“神山ならではの特産品を開発しよう”ということで、下分農産加工研究会がスタートしました。みんな勉強熱心でしたので、いろんな物を試作してきました。中でも、神山のすだちを使ったお菓子は、徳島の逸品にも選ばれましたよ。当時は町内でいくつもの加工所ができて、それぞれ特産品づくりに取り組んでいましたし、下分では今でも活動を続けています。料理や手仕事が好きなたちが集まって、いつも楽しい時間を過ごしているんですよ。



下分農産加工研究会では、毎日みなさんの
元気な笑い声が聞こえてくる

まちの出来事



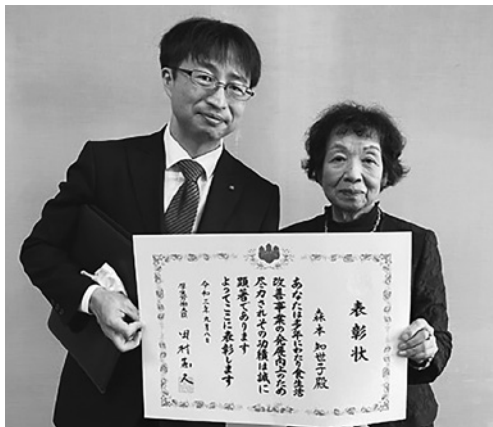
かん太くん



▲代理で受け取られました妻の菊江さん

中垣宏造さん（上分字江田）は、神山町議会議員に昭和59年に当選し、平成7年12月までの3期12年にわたり在職され、豊富な経験と卓越なる見識を持って、住民福祉・生活環境の向上のため、幹線道路の改良整備、地域産業の振興・育成強化などに貢献するとともに、平成5年12月22日から平成6年12月22日まで副議長として、議会

中垣宏造さん 高齢者叙勲旭日単光章



▲表彰をされた森本さん(右)

森本さんは、多年にわたり食生活改善推進協議会（ヘルスメイト）会長として、神山町の食生活改善の普及啓発活動に努められ、自主的な地区組織活動を目標に地域での食生活・健康づくりの問題解決

栄養関係功労者厚生労働大臣表彰を受賞

このたび、森本知世子さん（広野字）が令和3年度栄養関係功労者厚生労働大臣表彰を受賞され、徳島県庁で伝達式が行われました。

の円滑な運営に尽力されました。この度、これまでの功績が認められ、高齢者叙勲旭日単光章を受章し、令和3年8月18日に神山町役場で伝達式が行われ、後藤町長から叙勲が伝達されました。今回の受賞にお喜びを申し上げます。



10月18日、鬼籠野喜来ヘリポートにて、名西消防組合と徳島県消防防災航空隊の合同訓練が行われました。山林火災を想定し、消防防災ヘリコプター「うずしお」にて散水消火を実践しました。消火バケットに給水し、ヘリコプターに取り付けて消火ポイントに向かう訓練を数回繰り返しました。訓練後の講評にて、名西消防組合消防本部の田中消防長は「コロナで実施出来ていなかった合同訓

喜来ヘリポートで 合同訓練

に向けて取り組み、住民の健康の保持増進に寄与されました。今後も益々ご健康で活躍されましよう、祈念いたします。



▲表彰式の様子



▲令和3年度神山町グラウンドゴルフ大会参加者のみなさん

令和3年度神山町グラウンドゴルフ大会が10月22日（金）に旧鬼籠野小学校グラウンドにおいて、15名が参加し行われました。大会当日は天候にも恵まれ、良いコンディションで開催することができました。日頃よりプレーを共にする選手同士ですが、上位4名が同打数の白熱した試合とな

令和3年度神山町グラウンドゴルフ大会

練が実施できてよかった。新たな消火栓を使用した初めての訓練でした。実際の消火活動の際にもスムーズな給水が可能であると実感した。」と話しました。

り、ホールインワン数により順位が決定しました。結果は次のとおりです。

- ① 優勝：出 静子
- ② 準優勝：寺奥 忠義
- ③ 第3位：金澤 孝一

高齢者と小中学生・保育所園児のはがき交流

神山町民生委員児童委員協議会では、9月の敬老の日にちなみ、町内小中学生・保育所園児とひとり暮らしの高齢者のはがき交流事業を行い、高齢者の方から、たくさん感謝のお手紙やお言葉をいただきました。



「おじいさん、おばあさん、元気で長生きしてくださいね。」



神山温泉の周辺は銀杏の季節

神山温泉には四季が感じられる花や草木がたくさんありますが、神山温泉の一番下、川側の駐車場に、いちようの木が6本ほど並んでいるのをご存知ですか？杉の木が多い神山で、黄色い世界を作ってくれる貴重なスポットです。そして、なんと全部の木に銀杏があります。10月に入ると銀杏の独特な匂いが辺りに漂い始め、秋の深まりを感じます。

熟して落ちた銀杏たちは、いつも温泉の周囲に咲く花々を丁寧

手入れしてくださる林さんに「ありがとう」と言葉をかけられつつ、自然に戻って行きます。



寄井の窓ギャラリーにKAIR作品展示中

「寄井の窓ギャラリー」は、寄井商店街の生活に馴染む、日々の中でアートを身近に感じる場所として、365日ガラス越しに開かれている空間です。季節やイ



▲寄井の窓ギャラリー

ントに合わせて一年を通して展示替えをしています。

この秋には「KAIRこれまでとこれから2021」と題して、町内各所で特別展の開催を予定しており、KAIR所蔵の過去の作品をご覧いただけます。（作品は、寄井座、寄井長屋（窓ギャラリー含む）、豆ちよ焙煎所、大栗山で展示予定）

展示中は夜間のライトアップも行っており、暗闇に浮かび上がる光と作品は、日中とはまた違った表情を見せてくれますので、帰り道や散歩のルートとして、ぜひ寄井商店街を通ってみてください。（KAIR実行委員会・糸井）

★展覧会情報

KAIR これまでとこれから2021

秋の特別展

日時：11月21日（日）～28日（日）

午前10時～午後4時

会場：寄井座、寄井座入口長屋、豆ちよ焙煎所（12時～17時/月曜日

休、大栗山アートウォーク

※必要な感染防止対策の下で開催いたします。状況を考慮し延期・中止になる場合があります。

最新の情報はこちらからご覧ください
<https://www.in-kamiyama.jp/art/dairy/31825/>

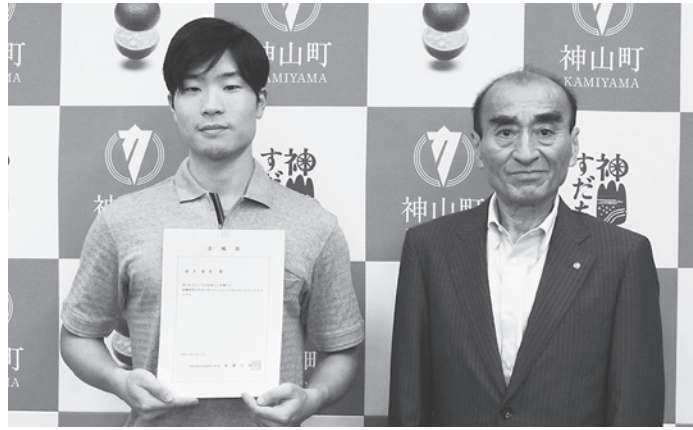
問い合わせ：

神山アーティスト・イン・レジデンス実行委員会

電話：0886761178

メール：kair@in-kamiyama.jp





委嘱書を受け取った鈴木康亮さん(左)

研修生が神山しずくプロジェクトにて活動を開始

神山町まちぐるみ研修生として、鈴木康亮(すずき こうすけ)さんが研修を開始しました。この研修は、神山町の次世代の担い手となる人材を育成し、事業の継続可能性を高めていくことを目的としています。今回は、神山杉にて様々な製品を作り、地域産材や山に新たな価値を創出する「神山しずくプロジェクト」にて研修を行います。木工職人に製品製作の技術を学び、製材や林業に関する知識や経験を積むことを目標としています。



活動初日には後藤町長より「若く、曇りのない視点で神山を見て、森林環境のことなどに理解を深めてください。次世代の担い手として、まちを盛り上げていってほしい。」と激励を受けました。9月初旬より活動を開始した鈴木さんは「研修はもちろん、住環境を自分で整えたり、生活からも刺激を受けることが多い。神山の生活を楽しくしていきたいです。」と話していました。

※この活動は、人口減少や高齢化の著しい地方において、地域力の維持や強化を図ることを目的とした「地域おこし協力隊制度」を活用した取り組みです。

vol.2 神山町商工会より

■ 五反地モータース

今回は広野にある「五反地モータース」の林芳和さん、林志帆さんご夫婦にお話を伺いました。

どうして今の仕事を始めようと思ったのですか？

芳和さん「生まれ育ち自分を育ててもらった神山町で働きたいと思っていました。元々車などをいじることが好きで車社会である神山町で車検や車の修理を行うことで町民の役に立ちたいと思ったからです。」

創業ではなく先代の高橋さんから事業を引き継いだとお伺いしました。

芳和さん「そうなんです、いつかは独立して神山で事業所を構えたいと考えていて、以前から親交のあった高橋さんには、自分の車への想いを話していました。そんな中で、高橋さんご夫婦から「五反地モータース」を引き継がないかとお話をいただきました。」

志帆さん「今でも高橋さんの頃のお客さんも来てくれて、長年の歴史の重みを感じます。」

志帆さんは町外出身だそうです。神山町の印象を教えてください。

志帆さん「人のつながりを強く感じます。近所の人はもちろん、お客さんも色々教えてくれたり、いろんなものをいただきます。子供の勉強を手伝ってくれたり、生活面でも助けてもらっています。」

最後に広報を読んでくださる方々に一言お願いします。

芳和さん「車に関することはもちろんですが、困っている人を助けられるような存在になりたいと思っています。是非五反地モータースにいらしてください。」

お二人ともとても気さくな印象で、つつい色々聞いてしまいました。本当に神山町のこと大好きなのがすごく伝わって来ました。設備を整えて、多くの方を支えられるようになりたいとおっしゃっていました。皆さんも是非一度足を運んでみてください。
(取材・執筆 神山町商工会 山田優花)



▲林さん(左)と高橋さん(右)

9月定例会

15議案を可決

町議会9月定例会が令和3年9月8日から17日までの会期で開会されました。

本定例会では、令和3年度一般会計補正予算など15議案を審議し、すべて原案どおり可決、同意、承認されました。広報かみやまでは、議案をピックアップしてお伝えします。

■令和3年度神山町一般会計補正予算(第2号)について

今回の予算で可決された事業では、歳入歳出それぞれ10億5703万7千円を追加しました。今回追加された事業の一部を紹介します。

神山町新設学校施設整備等補助金(歳出5億5000万円)：神山まるごと高専新設準備に関する補助金として支出します。企業版ふるさと納税の寄附金が充てられます。

敷地造成工事(歳出300万円)：大埜地に建設を予定しています。神山まるごと高専の校舎建設予定地の敷地造成を行います。

個人番号カード交付記念品(歳出150万円)：マイナンバーカード普及促進を目的に、期間中に交付申請し、受け取りをした方に町内で使用できる商品券を配付

します。

保育所施設改修工事(歳出202万5千円)：下分保育所の手洗い等の設置や改修をします。

■令和3年度神山町一般会計補正予算(第3号)について

可決された事業では、歳入歳出それぞれ900万円を追加しました。

神山町農産物販売促進事業補助金(歳出700万円)：販路拡大に向けた取り組みを行う団体、または法人を支援します。

■財産の取得について

神山中学校新校舎移転に伴い、一部老朽化の進んでいる備品の取得について可決されました。(教職員用机、椅子等)

■神山町固定資産評価審査委員会委員の選任について

北山祐一氏(神領字大埜地)が選任され、同意を得ました。

■神山町教育委員会委員の任命について

山口英二氏(阿野字南行者野)が任命され、同意を得ました。

全員協議会報告

■新型コロナウイルスワクチン接種状況について

4月下旬から始まったワクチン接種は町内3か所を中心に進められてきました。ワクチン接種体制や実施計画などが報告されました。神山町の接種状況は令和3年8月31日時点で2回目接種を終えているのは対象者全体の74.4%となっています。

■集落支援員の活動状況について

平成29年度より活動を開始した集落支援員は上分公民館を活動拠点として2名が活動しています。高齢者実態把握調査や行政情報などの広報活動に加えて、ワクチン接種予約の補助などを行い、地域の方の要望に応じています。

令和3年度は、防災に関する準備体制の強化や地域清掃などに参加するなど、地域の実情を学びながら活動しています。令和4年度から、阿川地区での支援員を展開していく予定です。

■神山町過疎地域持続的発展計画について

過疎対策については、昭和45年の過疎地域対策緊急措置法の制定以来、四次(50年)にわたり対策がとられてきましたが、未だ過疎地域においては、人口減少や少子

高齢化に歯止めがかかっていません。

このような中、本年4月から新たに「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が施行され、近年の見られるような移住の増加、情報通信技術を利用した働き方への取り組みなど、過疎地域の課題解決に資する動きを加速させていくことが国会で可決されました。これを受け、神山町としてもハード・ソフト両面から必要な対策を講じる計画を立てました。計画期間は令和7年度までの5年間。

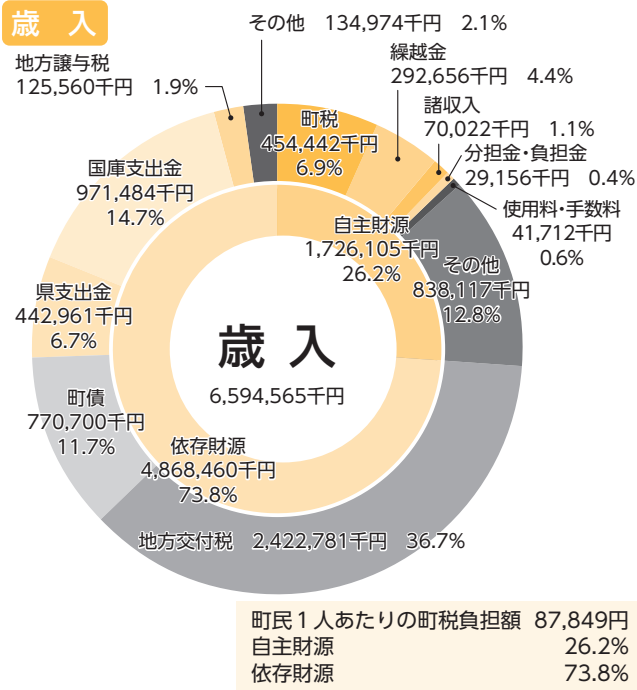
■神山まるごと高専(仮称)について

ふるさと納税及び補助金について、大埜地新校舎建設予定地の設計について、及び神山まるごと高専設立準備財団との協定(案)について3点について報告をしました。

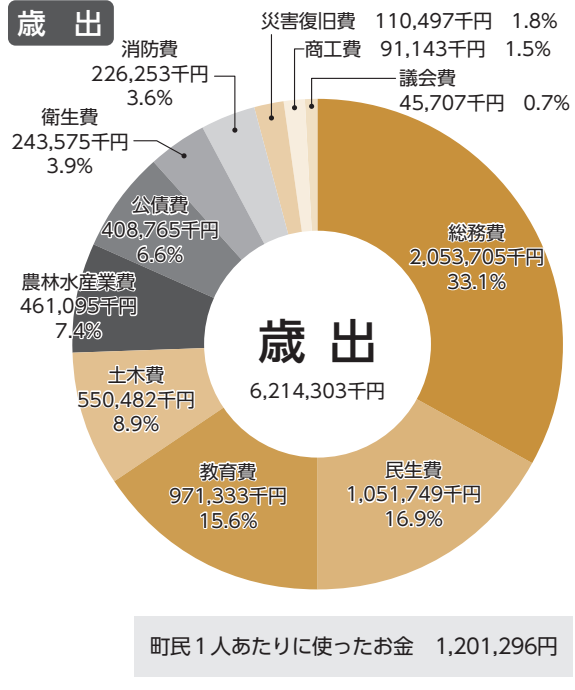
また、神山まるごと高専設立準備財団から、神山まるごと高専(仮称)設立の進捗について、文部科学省認可申請に関する準備状況、カリキュラム、及びキャンパス計画についての4点が報告されました。

町財政状況

令和2年度決算の状況は次のとおりです。
(神山町公表第49号)



町民1人あたりの町税負担額 87,849円
自主財源 26.2%
依存財源 73.8%



町民1人あたりに使ったお金 1,201,296円

特別会計決算

(単位：千円)

区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険特別会計	837,046	831,077	5,969
簡易水道事業特別会計	172,963	165,646	7,317
介護保険特別会計	1,064,848	1,042,852	21,996
後期高齢者医療特別会計	131,654	131,320	334

令和2年度

決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)の規定により、次のとおり公表します。

健全化判断比率 (4つの比率)

《比率の説明》

- 実質赤字比率 …… 一般会計等の実質赤字の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率 …… 全ての会計の実質赤字の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率 …… 一般会計などにおける地方債の償還や公営企業が借り入れた地方債の償還に対する一般会計からの繰出金などの標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率 …… 第三セクターなども含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な債務の標準財政規模に対する比率

(令和3年神山町公表第46号)

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
神山町の比率	---	---	2.5	---
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0

注：実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び実質公債費比率又は将来負担比率が算定されない場合「-」の記載となる。
注：4つの比率のうち1つでも「早期健全化基準」(黄信号)に達すると財政健全化計画を策定しなければならない。

資金不足比率

(令和3年神山町公表第47号)

(単位：千円)

特別会計の名称	資金不足比率	事業の規模
神山町簡易水道事業特別会計	---	103,349千円

注：資金不足額(赤字額)がない場合「-」の記載となる。
注：健全化法施行令17条第3号の規定により事業の規模を算定

令和3年度 上半期の財政状況 (令和3年9月30日現在)

(令和3年神山町公表第48号)

神山町財政状況の公表に関する条例の規定により、令和3年度上半期の財政の状況を公表します。

令和3年10月7日

神山町長 後藤正和

1 予算執行状況

(単位：千円)

会計別	区分	予算額	歳入		歳出	
			収入済額	収入率	支出済額	支出済率
一般会計		7,781,479	3,800,658	48.8	2,894,311	37.2
国民健康保険特別会計		793,555	311,501	39.3	259,713	32.7
簡易水道事業特別会計		260,450	118,546	45.5	104,417	40.1
介護保険特別会計		1,045,808	571,226	54.6	422,662	40.4
後期高齢者医療特別会計		125,350	67,444	53.8	24,231	19.3
合計		10,006,642	4,869,375	48.7	3,705,334	37.0

2 地方債現在高

令和3年9月30日現在の事業別現在高及び令和3年度上半期の元利償還金は次のとおりです。

(単位：千円)

事業名	借入現在高	元利償還金	
		元金	利子
公共事業等債	15,053	647	16
一般単独事業債	86,427	2,187	37
義務教育施設整備事業債	7,628	1,470	91
災害復旧事業債	256,089	22,271	123
過疎対策事業債	2,728,739	98,608	1,471
財源対策債	2,316	25	2
緊急防災・減災事業債	7,208	1,085	7
辺地対策事業債	161,063	6,302	49
臨時財政対策債	748,753	75,810	862
減収補てん債	4,100	0	0
一般会計分計	4,017,376	208,405	2,658
特別会計分計	611,946	23,680	3,959
合計	4,629,322	232,085	6,617

3 一時借入金 0千円

令和2年度 神山町人事行政の運営等の状況

神山町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、次のとおり職員の任用、給与、服務、勤務条件等の人事行政の運営状況について公表します。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(単位：人)

区分	年度	令和2年度中		令和3年4月1日	令和3年4月1日
	令和2年 4月1日現在職員数	採用者数	退職者数	採用者数	現在職員数
一般行政職	91 (1)	3 (1)	7 (0)	8 (2)	92 (3)
技能労務職	8 (4)	0 (1)	1 (1)	0 (0)	7 (3)
計	99 (5)	3 (2)	8 (1)	8 (2)	99 (6)

* 令和2年4月1日現在の職員数には令和2年度中の採用者を含みます。
* () の数値は再任用職員です。

職名別職員数

(単位：人)

職名	R2.4.1	R3.4.1
課長等	8 (1)	10
課長補佐等	29	23
係長等	11	12 (3)
主事	27	28
技師	1	2
所長等	3	3
副所長	2	2
主任保育士	2	0
副主任保育士	0	2
保育士	8	10
主任業務員・業務員	3 (2)	2 (2)
主任工手・工手	2	2
運転手	0	0
用務員	2 (2)	2 (1)
主任調理員・調理員	1	1
主任支援・支援員	0	0
介護員	0	0
計	99 (5)	99 (6)

() の数値は再任用職員です。

▼定数条例から見た職員数

(単位：人)

区分	定数	R2.4.1職員数	R3.4.1職員数	R3と定数との比較
議会の事務部局	2	1	1	▲1
町長の事務部局	121	86 (3)	85 (5)	▲36
選挙管理委員会の事務部局	1	併任0	併任0	▲1
監査委員の事務部局	1	併任0	併任0	▲1
教育委員会の事務部局	32	10 (2)	11 (1)	▲21
農業委員会の事務部局	1	2	2	1
計	158	99 (5)	99 (5)	▲59

() の数値は再任用職員です。

2. 職員の給料の状況

(1) 1人当たりの支給額 (R2.4.1)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	304,300円	41.3歳
技能労務職	293,500円	56.5歳

(2) 初任給基準 (R2.4.1)

区分	大学卒	短大卒	高校卒
一般行政職	182,200円	163,100円	150,600円
技能労務職	-	-	146,100円

(3) 手当の状況 (R2.4.1現在)

手当	内容及び支給額	手当	内容及び支給額
扶養	配偶者 配偶者以外の扶養親族 扶養親族 子 1人 父母等 1人 16歳～22歳までの子	管理職手当	月額 6,500円 月額10,000円 月額 6,500円 5,000円加算
	・借家・間借居住 月額27,000円以下の家賃 家賃月額から16,000円を控除した額 月額27,000円を超える家賃 家賃月額から27,000円を控除した額の2分の1 (その控除した額の2分の1が17,000円を超えるときは、17,000円) に11,000円を加算した額 (最高 27,000円)		管理職手当 基準日(6月1日、12月1日)に在職する職員(6月期、12月期とも) 期末手当基礎額×1.275×期間率×役職加算率 *期末手当基礎額 = 給料+扶養手当 *役職加算率…3級以上の職に応じ1.05～1.15
通勤	通勤距離(片道) 2km以上の職員に支給 自動車等使用の場合 通勤距離に応じて、月額2,000円から24,400円	勤	基準日(6月1日、12月1日)に在職する職員(6月期、12月期とも) 勤勉手当基礎額×0.95×期間率×役職加算率 *勤勉手当基礎額・給料月額 *役職加算率…3級以上の職に応じ1.05～1.15
時間外勤務	正規の勤務時間を超えて勤務する職員 ・勤務日における時間外 1時間当たり給料額×時間数×1.25(22時から翌5時まででは1.50) ・上記以外の勤務における時間外 1時間当たり給料額×時間数×1.35(22時から翌5時まででは1.60)	特殊勤務	防疫特殊勤務手当 1日 1,000円以内 死体処置特殊勤務手当 1件 5,000円以内 水道特殊勤務手当 日額 200円 環境センター特殊勤務手当 日額 250円
借親	祝日及び年末年始の休日に勤務する職員 1時間当たり給料額×時間数×1.35(22時から翌5時まででは1.60)	宿日直	宿日直勤務をする職員 ・勤務1回につき 4,400円 ・労働基準法第41条第3号による行政官庁の許可に基づく日直は、許可の額

(4) 特別職の報酬などの状況 (R2.4.1現在)

区分	月額	期末手当
給料 町長	746,000円	・6月期 給料月額×1.15×1.675月分
副町長	597,000円	・12月期 給料月額×1.15×1.675月分
教育長	541,000円	給料月額×1.15×1.675月分

区分	月額	期末手当
報酬 議長	284,000円	・6月期 報酬月額×1.15×1.675月分
副議長	234,000円	・12月期 報酬月額×1.15×1.675月分
議員	195,000円	報酬月額×1.15×1.675月分

3. 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

(1) 勤務日及び時間

- ・勤務日…週休日（土、日曜）及び休日（国民の祝休日及び12月29日から翌年1月3日）を除いた日
- ・1週間の勤務時間…1週間当たり38時間45分（休憩時間を除く）。
- ・1日当たりの勤務時間…7時間45分

(2) 休暇

休暇の種類		休暇日数等		
有給休暇	年次有給休暇	1年に20日間、最高20日間の繰越適用あり		
	病欠休暇	公務上の負傷又は疾病	その療養に必要と認める期間	
		特定疾患治療研究事業の対象となる疾病	180日を超えない範囲内で、その療養に必要と認める期間	
		上記以外の負傷又は疾病	90日を超えない範囲内で、その療養に必要と認める期間	
	特別休暇	風水震災等による職員の現住居の滅失又は破壊	1週間を超えない範囲内でその都度必要と認める期間	
		証人等として官公署の呼出しに応ずる場合	その都度必要と認める期間	
		骨髄移植提供のため検査、入院等を行うとき	その都度必要と認める期間	
		通信教育における面接授業を受ける場合	1年につき20日の範囲内で、その都度必要と認める期間	
		婚姻の場合	7日の範囲内で、その都度必要と認める期間	
		職員の分べん	産前8週間目に当たる日から産後8週間目（多胎妊娠14週）に当たる日までの期間において、あらかじめ必要と認める期間	
		生理休暇	3日を超えない範囲内で、その都度必要と認める期間	
		職員が生後1年に達しない子を保育する場合	1日2回、1回30分	
		中学校就学前の子の看護	勤務しないことが相当と認められた場合に、1年において、5日の範囲内の期間。休暇の単位は、1日又は1時間。	
		職員が妻の分べんに伴い勤務しないことが相当であると認められる場合	職員の妻の分べんに係る入院等の日から当該分べんの日後2週間目に当たる日までの期間における2日の範囲の期間。休暇の単位は、1日又は1時間。	
	職員の妻が分べんする場合であって当該分べんに係る子又は小学校修学の始期に達するまでの子（妻の子を含む。）を養育する職員が、これらの子のため勤務しないことが相当であると認められる場合	妻の分べん予定日の6週間（多胎妊娠の場合にあつては、14週間）前の日から当該分べん日後の8週間を経過する日までの期間において、当該機関内における5日の範囲内の期間。休暇の単位は、1日又は1時間。		
	忌引	血族、姻族の死亡。死亡者により1～10日の範囲内で必要と認める期間		
	夏季休暇	7月から9月までの期間において、その都度必要と認める日又は半日。ただし、1年につき5日を超えることはできない。		
リフレッシュ休暇	新たに職員として採用された日から起算して10年、20年、30年又は40年に達する日の属する年において、連続する5日の範囲内の期間			
地震等の被災地で社会貢献活動を行う場合	5日の範囲内の期間			
無給休暇	介護休暇	介護を必要とする一の継続する状態ごとに、連続する6月の期間の範囲内において必要と認められる期間		
	(R2年1月～R2年12月) 年次有給休暇取得実績	対象（一般職） 73人（新採・退職者等を除く。）	取得総日数 600.1日	平均取得日数 8.4日

(3) 休業

休業の種類	内容
育児休業	満3歳に満たない子を養育するために、職務に従事しないことを認める制度（無給）
部分休業	小学校就学の始期に達するまでの子を養育するために、1日の勤務時間の始め、または終わりにおいて30分を単位として2時間を限度に職務に従事しないことを認める制度（無給）

4. 職員の分限及び懲戒処分等(R2年度)

分限	処分内容	処分者数
分限	免職	0人
	降任	0人
	休職	0人
	降給	0人
失職		0人
懲戒	免職	0人
	停職	0人
	減給	3人
	戒告	0人
訓告・嚴重注意等		1人

5. 職員研修の状況(R2年度)

研修区分	研修名等	人数
自治研修センター等研修	課長級研修	1人
	課長補佐級研修	1人
	係長研修	3人
	職員Ⅱ研修(8年目)	2人
	職員Ⅰ研修(4年目)	7人
	新人職員研修	3人
	その他研修10研修	29人
職場研修	新規採用職員研修	3人

6. 職員の福祉等の状況

(1) 共同互助会制度の状況（特別職を含む）(R2年度)

会員数	会員数	互助会名		
	105人	財団法人 徳島県市町村職員互助会		
財源	年度	会員掛金(A)(会員個支出分)	町村補助(B)(公費支出分)	比率(A):(B)
	H31年度決算額	1,245,000円	1,245,000円	1:1
	R2年度予算額	1,239,000円	1,239,000円	1:1
事業内容	給付事業	医療費補助金・入院差額料・入院見舞金・結婚祝金・出産祝金・入学祝・永年会員祝金・死亡慶弔金・災害見舞金・育児休業給付金・介護休業給付金・退職金別金		
	厚生事業	銀婚祝品・ライフプランセミナー・退職記念品・親子スキー教室・夏期保養施設・文化教養講座・子育て支援		
	助成事業	人間ドック及び脳ドック助成・在宅介護助成・保養所利用助成・遺児奨学助成・公的資格助成・旅行費用助成		

(2) 健康診断事業の状況(R2年度)

区分	受診者数
人間ドック	60人
脳ドック	12人
定期健康診断	24人

役場からの
おしらせ



あゆちゃん

総務課

TEL
088-676-1111
IP2001

ふるさと納税の募集について

神山町では随時ふるさと納税による寄附を募集しています。ふるさと納税制度とは、個人住民税をお納めの皆様が、出身地など、愛着を感じている地方公共団体に寄附を行った場合、2,000円を超える金額について、個人住民税の所得割の2割程度を限度として、翌年度に課税される個人住民税から税額を控除する寄附金税制のことです。(所得税では、寄附金額を控除する制度が別に設けられています。)

ふるさと納税によりいただきました寄附金は寄附者の方の指定する事業に活用させていただきます。活用例として、教育応援事業では、子どもたちの様々な体験の機会を増やすことに活用しています。この事業の一環により、広



購入した備品により環境維持の活動を行います。

財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動に必要な備品に対して、支援を行っています。令和2年度はこの宝くじ助成金で、地域コミュニティ発展のため、一般コミュニティ助成事業として、上分地区中津集落の景観保全事業に使用する、チェーンソーやテントなどの備品整備を行いました。秋には紅葉や満月イチョウのライトアップなど行うことから、「地域の方だけではなく、来

コミュニティ助成事業で備品を整備しました

野保育所で行われた干潟観察会については裏表紙「まちのできごと」で紹介しています。町民の皆様におかれましては、町外にお住いのご家族やご友人に、ふるさと納税の周知にご協力いただけますと幸いです。



訪者も気持ちよく迎え入れる環境作りを行いたい」という思いで今後も活動を続けてゆきます。

健康福祉課

TEL
088-676-1114
IP2004

令和4年度
保育所入所申込みのご案内

令和4年度保育所入所申込みの受付を令和3年11月8日から行います。

■受付期間

令和3年11月8日(月)から令和3年11月30日(火)まで(土日祝日は除く)

■受付場所

下分保育所・広野保育所・健康福祉課

■対象児童

保護者の仕事や家庭の事情(出産前後や病気、又は家族の看護を含む)などにより、昼間家庭で保育することができない生後6か月から6歳まで(小学校就学前)の児童。

※保護者及び入所を希望する児童

の住所が神山町にあり、かつ神山町に居住している(生活の本拠地が神山町である)ことが条件となります。

■必要書類

①支給認定申請書

(各受付場所に備え付けています。 ※途中入所を考慮されてい

る方も、提出をお願いします。)
②保護者が保育できないことを証明する書類
(就労証明書、母子手帳など)

③個人番号(新規申請の方のみ)

(世帯全員分必要です。申請書に間違いの無いように記入してください。)

〈注意事項〉

※受付期間以降の申込みについては、4月からの入所が困難になる場合がありますので、期間内にお申込みください。

※出生前のお子さまの入所申込みは出来ませんので、ご了承ください。

※入所申込みの際は、必ず「令和4年度神山町保育所等(園)申請のしおり」をご一読ください。

★お問い合わせ先

- 下分保育所 TEL 677-0222 (IP2026)
- 広野保育所 TEL 678-0556 (IP2027)
- 神山町役場健康福祉課 TEL 676-1114 (IP2004)





税の納め忘れは
ありませんか？

すま第 14-143 号

町税の納め忘れは
ありませんか？

神山町では、税の公平性を確保するため、徳島県および県内市町村とともに11月と12月を「県下一斉徴収強化月間」として、納税意識の啓発、納税の推進、悪質な滞納者に対する差押の強化など、滞納の解消に向けた取り組みを行っています。

また、やむを得ない事情で納期限までに納付が困難な場合は、「納税相談」を行っていますので、お早めに税務保険課までご相談ください。

税務保険課

TEL 0888-676-1115
IP 2005



次号は、平成31～令和3年生まれで1月・2月が誕生日の子（町内に住所を有すること）を募集します。

掲載を希望する方は、役場広報編集委員会まで写真を送付してください。締切は12月15日です。
※掲載回数は1回までです。複数回の掲載はできませんのでご了承ください。

令和3年10月1日から、現行の時間額796円から28円引き上げ改正され、時間額824円となっています。

最低賃金に関するお問い合わせは、徳島労働局労働基準部賃金室（TEL 088-652-9165）まで。

最低賃金の改正に伴う労働面、経営面のご相談や業務改善助成金に関するお問い合わせは、徳島働き方改革推進支援センター（TEL 0120-1967-951）まで

産業観光課

TEL 088-676-1118
IP 2007

徳島県最低賃金の改正について

神山中学校建設工事の進捗状況について

(令和3年10月中旬現在)

工事開始より半年が経過し、現在、新校舎1階、2階の躯体工事を終え、3階の躯体工事に取りかかっています。10月下旬にはコンクリート打設を行い、躯体上棟となります。これで地上約14mの校舎棟の躯体形状が完成となります。

また、1階では9月下旬より仕上工事の施工中で、外部廻りのサッシが取付けられ、内部では木工事、設備工事が行われています。11月初旬には、2階仕上工事に着手する予定です。外壁に関しては、1階玄関廻りの壁タイル貼りの準備工事を行っています。

来年4月の開校に向け、工事は予定どおり順調に進んでおります。



(神領小学校より撮影)



(町民体育館より撮影)



かわずくん

「第73回人権週間」
12月4日～12月10日

「誰か」のこと じゃない」
法務省及び全国人権擁護委員連合会は、国連で世界人権宣言が採択された日である12月10日を世界人権デーと定め、毎年12月4日から12月10日までを「人権週間」としています。
人権週間を機会に、家庭、学校、職場、地域など様々な場面で、お互いを尊重し、人権に対する意識を高めましょう。

新型コロナワクチンの接種は、任意です。

アレルギー等の事情で接種できない方もおられます。
非接種者に対するワクチン接種の強制や差別的な扱いをすることのないようお願いします。

神山町人権擁護委員

【全国共通・専用電話相談】

■受付時間：平日 午前8時30分～午後5時15分
■おかけになった場所の最寄りの法務局につながります。

みんなの人権110番	0570-003-110	人権についての相談
子どもの人権110番	0120-007-110 (通話料無料)	学校でのいじめや体罰、虐待など子どもに関する相談
女性の人権ホットライン	0570-070-810	職場でのセクハラ、家庭内暴力など女性に関する相談

場 所	開催日時
神山町役場 2階 図書室	毎月11日(休日は翌日) 午後1時～午後4時

【神山町の人権相談所】

「人権擁護委員会をご存知ですか？」
人権擁護委員は、法務大臣に委嘱された民間ボランティアです。
毎月役場で開設する相談所で相談にあたるほか、人権啓発活動、救済活動(人権侵犯事案への対応)を行っています。人権問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。

11月は「児童虐待防止推進月間」です

令和3年度「児童虐待防止推進月間」
最優秀標語

189 (いちはやく)
「だれか」じゃなくて
「あなた」から

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加傾向にあり、特に子どもの生命が奪われるなどの重大な事件が後を絶たず、児童虐待は社会全体で解決すべき重要な問題となっています。厚生労働省は、平成16年度から児童虐待防止法が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、日本各地で児童虐待問題に対する意識を高め、児童虐待の防止につなげるための広報啓発活動を行っています。

● **児童虐待とは**・・・
● 身体的虐待・・・殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、首を絞める、縄などにより一室に拘束する など
● 性的虐待・・・子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
● **ネグレクト**・・・家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、

重い病気になっても病院に連れて行かない など
● **心理的虐待**・・・言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう など

子どもを虐待から守るためには、早期連絡・通報が最善のものとなっています。子どもの虐待に関しても少しでも気になる事がありましたら、どうか役場健康福祉課や、東部保健福祉局及び中央子ども女性相談センターなどにご連絡ください。

また、児童相談所虐待対応ダイヤル【189】もお近くの児童相談所につながりますので、ご連絡ください。(24時間365日通話料無料)
★**連絡先**

- 徳島県東部保健福祉局
TEL 626-8716
- 徳島県中央子ども女性相談センター
TEL 622-2205
- 神山町役場健康福祉課
TEL 676-1114
(IP2004)

浄化槽の水質検査方式の追加について

これまで10人槽以下の合併処理浄化槽をお使いの場合、県知事が指定した検査機関の検査員による水質等の検査を行ってきま

が、令和3年12月よりご契約している保守点検会社も検査指定事業所として検査の一部（放流水を分析するための水の採取など）代行が可能となります。

ご加入いただいております設置者の方には、契約内容を含め、これまでと変わることはありません。

水質検査に関するお問い合わせは、
公益社団法人 徳島県環境技術センター
(徳島市津田海岸町2番33号)

Tel 0888-636-11234
Fax 0888-636-11122
までご連絡ください。

四国電気保安協会からお知らせ

電気は正しく安全に

アイロンやドライヤー、電気ストーブなどはスイッチを切り忘れると火災の原因となります。おそれがあります。使ったあとは、必ずプラグを抜く習慣をつけましょう。

熱を発生する電気機器は、使ったあと、必ずプラグを抜きましょう。



電気安全のご相談は、お気軽にご連絡ください。

一般財団法人四国電気保安協会 徳島支部
Tel 0888-631-2333

徳島税務署からのお知らせ

消費税インボイス制度

説明会について

説明会は事前予約制です。お電話による申込が必要です。

開催日

令和3年11月26日(金)
令和3年12月6日(月)

詳細は、お問い合わせ先にご確認ください。

お問い合わせ先

〒770-0847
徳島市幸町三丁目54番地
徳島税務署 総務課
電話 088-622-4131

電話によるお問い合わせ等は、自動音声案内により案内していますので、「2」を選択(プッシュ又はダイヤル)してください。



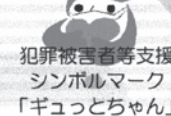
犯罪など被害者支援

犯罪被害

ひとりで悩まないで

犯罪被害者
相談
(088)656-8080

性犯罪被害
相談電話
ハートさん
#8103



うずしおくん

徳島名西警察署
(088)632-0110

犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギョっちゃん」

シートベルト着用

車の運転手はシートベルトを正しく着用し、オートバイの運転手は規格にあったヘルメットを正しく着用しましょう。



山岳遭難

お遍路さんが道に迷ってしまう山岳遭難が発生しています。迷ったときは、移動せず、110番をしてください。



駐在所だより



消防署だより

火災の予防について

秋から冬にかけては空気が乾燥し、火災が発生しやすい気象条件となります。今まで以上に火災予防に気を付けて安全に過ごしましょう。

(どうして季節が変わると火災が増えるのか?)

1. 乾燥する気象条件。

空気が乾燥すると空気中の水分量と同様、建物や家具などに蓄えられる水分量も少なくなります。

水分を多く含むものよりも乾燥しているものの方が燃えやすいのはご存じのとおり。

ちょっとした火の気が大きな火事に繋がりやすくなるのです。

2. 寒くなるにつれストーブなど暖房器具を使う機会が増えますが、暖房器具の消し忘れや間違った使い方などから火災が発生するためです。

(火災を防ぐためのポイント)

1. 放火対策をする

ゴミは指定された当日の朝に出すなど、家のまわりに燃えやすい物を置かないように。車庫、物置などの戸締まりも忘れずに。

2. コンロから離れない

火がついている物から離れるときは必ず消すこと。コンロのまわりに燃えやすい物は置かない。着衣への着火にも十分注意を。

3. 寝タバコ、ポイ捨ては厳禁

灰皿には水を入れておき、吸殻を捨てるときは必ず水にさらすように。火のついたタバコは放置せず、必ず消火の確認を。

4. 風が強い日にたき火はしない

風の強い日や空気が乾燥しているところでのたき火は危険。必ず水を用意して、たき火の後は完全に消火したことを確認しよう。

5. ストーブまわりを整理

衣類やふとん、カーテンなど、ストーブのまわりに燃える物を近づけないように。近くで洗濯物を干すのも厳禁。給油は完全に火を消してから行う。

6. 配線まわりはきれいに

コードの上に物を載せたり、コードをまとめたり、たこ足配線をしないこと。コンセントまわりは定期的に。

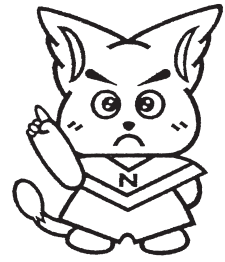
7. マッチやライターで遊ばせない

子どもには火の正しい使い方、恐ろしさを教え、子どもの手の届くところにライターやマッチは置かないように。また、日差しの強いところでの放置に注意。

神山消防署への連絡は

・ 固定電話 (088) 676-1199 ・ IP 2119 ・ F A X (088) 676-1390

国民年金だより



納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、令和3年1月から令和3年12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけでなく、ご家族（配偶者やお子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、令和3年1月から令和3年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、令和3年1月1日から令和3年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。（9月下旬から10月上旬にかけてコンビニエンスストアで国民年金保険料を納付された一部の方は、11月中旬頃送られる予定です。）

また令和3年10月1日から令和3年12月31日までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送られる予定です。

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れがないかご確認ください。

11月30日は「年金の日」です

「11(いい)月30(みらい)日は「年金の日」です！！」

年金記録や将来の年金見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金見込額について、ご自身の年金記録を基に様々な条件を設定した上で、試算をすることもできます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、徳島北年金事務所にお問い合わせください。

詳しくは徳島北年金事務所 電話 088-655-0200

または住民課年金係 電話 088-676-1113 (IP2003) までお問い合わせください。

あなたの肺は大丈夫ですか？

11月17日(水)は「世界COPDデー」です

毎年11月の第3水曜日は「世界COPDデー」です。

COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは、主に「喫煙」が原因で肺の働きが低下する病気で、慢性の咳や喀痰、労作時の呼吸困難が特徴です。徳島県では令和元年にCOPD死亡率が全国ワースト3位となっています。



「肺」の働きは…

私たちの呼吸では酸素を「肺」に取り入れ、血液を介して全身に送ります。また血液中から送られた二酸化炭素と酸素の交換を「肺」で行っており、生きていく上で大切な臓器です。



↑詳しくはこちら
(徳島県ホームページ)

一度COPDになった肺は、肺の細胞が壊れ、肺の機能が低下し、完全には元の状態に戻りません。早期発見、早期治療が予防と改善の鍵です。気になった方は医療機関にご相談ください。

お問い合わせ・健康に関するご相談は

神山町健康福祉課予防係 電話 088-676-1114 IP 2004

マイナンバーカードを健康づくりに活用しよう

マイナポータルで、特定健診情報等の閲覧が可能に！

- ・令和2年度以降の特定健診情報の閲覧ができます。
- ・薬剤情報・医療費情報の閲覧ができます。
- ・同意をすれば令和2年度以降の特定健診情報や薬剤情報が医療機関・薬局で共有できます。

※利用するにはマイナンバーカードの健康保険証利用申込み、マイナポータルの利用者登録が必要です。

詳しくは、厚生労働省ホームページ、マイナポータルサイトをご覧ください。

マイナポータルとは……
政府が運営する、あなた自身の情報が確認できる自分専用のポータルサイトです。

お問い合わせは 神山町税務保険課 電話 088-676-1115 IP2005

65歳以上の方へ

高齢期の健康づくりは、これまでの生活習慣病の予防に加えて、生活機能の低下を防ぐために介護予防の取り組みが必要となってきます。

次の「基本チェックリスト」を使ってあなたの生活や健康状態をチェックしてみてください。

No.	質問項目	回答		点数	
A	1	バスや電車で1人で外出していますか	はい0点	いいえ1点	A /5
	2	日用品の買物をしていますか	はい0点	いいえ1点	
	3	預貯金の出し入れをしていますか	はい0点	いいえ1点	
	4	友人の家を訪ねていますか	はい0点	いいえ1点	
	5	家族や友人の相談にのっていますか	はい0点	いいえ1点	
B	6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	はい0点	いいえ1点	B /5
	7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	はい0点	いいえ1点	
	8	15分位続けて歩いていますか	はい0点	いいえ1点	
	9	この1年間に転んだことがありますか	はい1点	いいえ0点	
	10	転倒に対する不安は大きいですか	はい1点	いいえ0点	
C	11	6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	はい1点	いいえ0点	C /2
	12	BMI（肥満度）が18.5未満ですか ⇒BMIの求め方は、体重(kg)÷身長(m)÷身長(m) ※身長はcm（センチ）ではなく、m（メートル）を使います	はい1点	いいえ0点	
D	13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい1点	いいえ0点	D /3
	14	お茶や汁物等でむせることがありますか	はい1点	いいえ0点	
	15	口の渇きが気になりますか	はい1点	いいえ0点	
E	16	週に1回以上は外出していますか	はい0点	いいえ1点	E /2
	17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	はい1点	いいえ0点	
F	18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると 言われますか	はい1点	いいえ0点	F /3
	19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	はい0点	いいえ1点	
	20	今日が何月何日かわからない時がありますか	はい1点	いいえ0点	
G	21	（ここ2週間）毎日の生活に充実感がない	はい1点	いいえ0点	G /5
	22	（ここ2週間）これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくな った	はい1点	いいえ0点	
	23	（ここ2週間）以前は楽にできていたことが今ではおっくうに 感じられる	はい1点	いいえ0点	
	24	（ここ2週間）自分が役に立つ人間だと思えない	はい1点	いいえ0点	
	25	（ここ2週間）わけもなく疲れたような感じがする	はい1点	いいえ0点	

- ①A～Fの合計が10点以上
②Bの合計が 3点以上
③Cの合計が 2点
④Dの合計が 2点以上
- ⑤Eの16がいいえ
⑥Fの合計が 1点以上
⑦Gの合計が 2点以上

「基本チェックリスト」の結果、①～⑦のいずれかに該当する方は、生活機能等の低下のおそれがあります。「基本チェックリスト」のいずれかに該当し、希望される方には、介護予防の取り組みについてのご紹介をさせていただきますので、地域包括支援センターまでお問い合わせください。

みんなで どなんぞ しちゃげんで!通信⑨

高齢者の「買い物ができる場所づくり」「地域の交流」を目的として、鬼籠野地区で地域住民の皆さんと一緒に第2回「さいさい市」を開催しました。これまで地域を支えてきた世代だけではなく、若い世代もたくさん参加し楽しそうな笑顔もたくさん見られました。



地元有志の方々と準備の様子



自分の目で見て買える買い物を楽しみました。



送迎は鬼籠野輝きフォーラムの協力で行いました。



「出かける楽しみ」と地域のふれあいが生まれました。



お問合せ 神山町地域包括支援センター (担当: 東・河野)
IP: 2031 TEL: 088-676-1185

神山つなぐ公社 (担当: 田中)
IP: 4700



出来上がった看板と製作した神山校生



文字は手彫りです。

7月中旬、川又地区の路側帯が地域の方たちのおかげで明るい花壇に生まれ変わりました！
植えて頂いた花の苗は、城西高等学校神山校の高校生が育てたマリゴールド、ホウキソウ、コリウスの3種類です。暑い中での作業でしたが、皆さん慣れた手つきであったという間に景色が変わりました。
また、9月中旬には城西高等学校神山校の森林女子部が製作した看板が設置されました！神山杉



地域の方々と植え替えをしました。

集落支援員活動レポート



めの支柱には絞り丸太を使用したりとこだわりが詰まっています。設置の日には、様々な農具を駆使しながらあつという間に土を掘り進めていき、強風でも倒れない様しっかりと設置してくれました。
近々、冬の花の植え替えも行う予定ですので、近くを通る際はチラッとのぞいてみてください！
(集落支援員 浅田)



昭和49年の台風8号で土砂に埋まった民家
(上分・府殿)。

昭和49年 台風8号より学ぶ

今号より、災害や備えをより身近なこととして考えられるよう、各地区を取材していきます。今回は上分地区で過去に起こった大規模災害を取りあげます。

企画・取材／神山町役場総務課 防災担当 坂井義隆、集落支援員 浅田のぞみ
文・写真／株式会社あわわ 小山亜紀

当時を知る豊島武さんに聞く

昭和49年7月6日、台風八号が神山町全域を襲い、特に上分地区が局地的豪雨による大きな被害を受けました。住宅の流出や全壊、道路の寸断など生活が危ぶまれる状況でしたが、地域の人たちがお互いに助け合い死者が一人も出ませんでした。

当時を知る武さん(上分・府殿)に話を聞きました。「ばあちゃんと子どもに、地区の上の方のお宅に逃げてもろた。私はカッパ着てお父さんと山の斜面に登って、一晩中家の中に入る土砂を眺めよった。台風が過ぎた後、家は崩れたけど流れはせんかった。近所の人が泥を出してくれて、普通の生



武さんの話を聞く集落支援員・浅田のぞみ。

活ができるようになったんは一週間くらいしてやな。ほなけどダンスの中もビショビショ、しつけ糸もほどいてない大事な着物もみなほってしもた」。

地区の繋がりが生んだ、防災力

当時の部落会長・東谷忠明さんのメモが残されていて、そこからは被害の大きさだけでなく、地区で助け合うことの重要性も見えて取ることができます。台風の翌日にはケガ人をタンカで医院まで連れていき、支所で町長・消防団長と協議。2日後に全体会議を開き地区の手伝いをすることを決め、3日後には手伝いが始まりました。このような素早い動きがなければ、武さんに普通の生活に戻るのも、もつと後になつたことでしょう。商店をされていた武さんは、その後約一カ月でお店を再開されました。

同じ時期の8月6日に『防災集団移転事業』説明会を開催、昭和51年度末に阿野字下地団地が完成しました。地区31戸のうち、公営住宅入居が10戸、団地内の分譲地への自主建築が8戸、町内転居1戸、町外転出6戸、残り6戸が高齢と土地への愛着から地区に残りました。豊島さん宅は、残った6戸のうちの1戸です。「子どもも孫もよ



（防災担当者からのメッセージ）

防災担当 坂井義隆

今回の豊島さんのように、普段から自宅周辺の危険箇所を把握しておくことは防災のうえでは大切なことです。ハザードマップ・地形・昔からの伝承など様々なものを通して被害を想定しておき、少しでも異常を感じたら「避難」もしくは「安全確保」の行動を取れるように準備しておけば、もしもの時にも安心です。まずは自宅周辺にはどのような危険箇所が存在しているのか確認してみましょう。



現在の上分・府殿地区。災害があったとは思えないほど穏やかです。

う来てくれる。子どもの家にも行くけど、ここでおつたら夏は山の影に椅子置いて涼んだり、夕方は散歩したり。ここがええわ。」と豊島さん。今では台風が来ても大きな被害がないようですが、当時のことを昨日のことに話してくれる姿に「心の備え」ができていくのだと感じました。

つなプロの窓

“まちを将来世代につなぐプロジェクト”は、どう進んでいる？

第Ⅱ期

2021~2025

サークル活動を、生徒と一緒に立ち上げたのは、つなプロの高校プロジェクトを通じ、生徒の熱量や変化を近くで見えてきた公社の梅田學さん。この活動は、労働力の提供よりも、生徒が地域の人と触れ合うことに重点を置いているとも話します。

活動に参加した2年生酒井夢斗さんの声を紹介します。

酒井 入学前から孫プロのことは知っていて、地域との交流は珍しいので、絶対に入りたい！と思っていました。1年生の夏休み、実際に参加してみて、依頼者の方と話しながら作業することがとにかく楽しかったし、そのことで自分の夢に確信が持てました。将来は、高齢者を介護する仕事に就きたいと考えていています。

神山つなぐ公社の馬場達郎です。「つなプロ」第2期では、新たにはじまった取組みだけでなく、継続して育っているものもあります。この夏にかけて行われた3つのプロジェクトを紹介させていただきます。

孫の手プロジェクト

(通称)孫プロは、第1期つなプロから続く、城西高校神山校の生徒が、学校で培った技術を生かして、高齢者の困りごとを助けに行くという活動です。

2016年から、毎年2回のペースで、夏休みと冬休みの長期休暇に実施してきました。5年間で依頼件数は74件、参加した生徒は270人を超えました。

今年度からは、長期休暇の時期だけでなく、毎月1回実施する、サークル活動に幅を広げました。内容は、依頼をもらうための営業、現場の下見、作業後のふりかえりと多岐に渡ります。これまで以上に自分たちの頭や体を動かす生徒主体の取組みに育っています。

梅田 5年間の活動を経て、まち、高校生の双方にとって価値のある活動だと確信ができました。この活動を、



より多くの高齢者の方に届けたいと思い、月1回のサークル活動にしました。これまでは、下分・神領地区のみでしたが、徐々に範囲を広げたいと考えています。幸い、8月時点で、11月までの予約枠が埋まり、依頼をもらっても受けられない…という状況になりました。



サークル活動を通して、高齢者の方とのコミュニケーション力をさらに身につけ、夢につなげたいと思いついて参加を決めました。将来、神山に住みたいと思っているので、まちのことをもっと知るために地域の人と話ができることはいい機会です。人もいいし、自然もいいから、ここにいると心が綺麗になる。ゆくゆくは、1年生のしごと体験でお世話になった、生涯現役応援隊で働いてみたいと思っています。



城西高校 神山校
酒井 夢斗さん

梅田 次は、12月18日、19日に

実施を予定しています。依頼をご希望される方は、神山つなぐ公社にご連絡ください。

お受けできるかどうかは、地区や仕事の内容を聞いてからのお返事となります。

(担当梅田・電話 050-2024-4700)



神山つなぐ公社
梅田 學

国際交流プロジェクト

国際交流プロジェクトは2017年度にはじまり、中高生がオランダを訪問し、またオランダからの留学生を受け入れてきました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で移動や活動が制限される状況下でも、国際感覚を育む機会を子どもたちに提供できるよう、オンラインを活用した企画を実施しました。

「自分と他者と世界を学ぶ」というコンセプトはこれまで通りに、「海外ツアー in Kanyama」と銘打って、五

感を使う体験活動とオンラインでの海外との交流を行いました。ツアー先はミャンマー・アメリカ・イタリア。小学校5年生から高校2年生まで、幅広い年齢から参加がありました。

通訳・フアンリテーターとして、鮎喰川コモンのスタッフでもある松岡美緒さんに企画段階から協力いただきました。

松岡 ツアー先を決める上で重視したのは、神山や徳島と関係の深い国であること、そして身体を動かす活動ができること。また幅広い地域の文化や価値観に触れられるよう、発展途上国と先進国どちらも含めることも意識しました。

プログラムをデザインする上では「美味しい」「楽しい」「美しい」「自分らしい」を体験できることを意識しました。私のパーマカルチャー(循環する暮らしのデザイン手法)の先生が考案した大切な4原則でもあります。

ミャンマー編では、1日目に眉山にあるバゴダ(ミンマー語で「寺」を指す)を訪れ、第二次世界大戦で出兵した方のご息からバゴダ建立の経緯や昔の戦争の記憶を聞き、2日目は日本に帰化しているミャンマー人の方から、ミャンマーの暮らしや現在起きているクーデターについてお話を聞きました。

松岡 子どもたちは「ミャンマーの文化や歴史について知りたい」「クーデターで経済的影響を受けている山間地の民族に冬服を送る活動に家族で参加したことがある」「自分達に何ができるか考えたい」などそれぞれの期待を持って参加していました。ゲストからは、若い世代が平和のために立ち上がっている話もありました。



アメリカ編は集落を歩きながら食べられる野草を集めて「みちくさレストラン」を表現する企画を予定していましたが、大雨により残念ながら2日目のみの実施に。カリフォルニアの公立中学校で食を中心とした授業を展開するNPOのスタッフとオンラインでつなぎ、「食べるマインドフルネス(瞑想)」に挑戦しました。

つなぐページに

松岡 「スタチは苦さや酸っぱさだけじゃなくて痛みを感じた」「皮を傷つけたり、剥いたりするだけで全く違う香りになる」など子どもたちの反応は豊かな表現にあふれていました。家に帰った後、家族と「食べるマインドフルネス」を実践した子もいたそう。

イタリア編では、上分の江田集落で石積み体験をしたあと、石積み文化の継承に取り組んでいて神山に何度も来ているイタリア人の方から、住んでいる村での暮らしや石積みに取り組んでいる理由など聞かせてもらいました。



松岡 石積みの役割を振り返ると、子どもたちは「まちの風景の一部になっている」「山の斜面を平らにすることで、畑で食料を作ったり、家を建てることができる」「水はけの良い環境を保つことで土砂崩れから守る」と聞かせてくれました。

着る・食べる・手を動かすといった毎日の衣食住に関わることを組み込むと、「生きる」と直結する体験をつくり出せます。ただ教える、ただ覚える、ではなく、みんな体験することで、その記憶は身体に長く留まり、いつか彼らのタイミングで花を咲かせてくれるでしょう。

各ツアーの様子はイン神山の日記帳で公開しています。当日の様子や子どもとゲストのやりとりなど盛りだくさんです。ぜひご覧ください。

助っ人大学生

助っ人大学生は、第2期つなプロの「ひとつくり」領域で新しくはじまった取組みです。

まちと関わりを持ち続けたいと思う大学生と、近年まちの中から放課後の学びの場や多世代で行う活動が減ったと憂う保護者の声から生まれました。

神山町では、高校から町外の学校へ進学し、そのまままちとの関係が希薄になるケースが少なくありません。



松岡 美緒さん



まちを離れた子との関係醸成は、これまでもバスツアーやインターンを通じ、取り組んできたところです。当時、施策検討の中心にいた、公社の秋山千草さんはこう振り返ります。

秋山 第2期つなプロの施策検討に、町出身の2名の大学生が関わってくれました。その2名の意見と同じく検討に関わった保護者数名の話し合いの中から生まれたのが、この「助っ人大学生」という企画です。

大学生から、長期休暇の帰省の際に時間を持て余していて、機会があれば町の活動や子どもたちと関わってみたいという発言がありました。一方、保護者の方々からは、「夏休みの間、子どもたちの宿題のサポートを大学生がしてくれたら喜ぶ人は多いと思う」という声。そんな双方の想いが重なり、企画し、今年の夏休みに開催しました。

開催にあたり、運営側の大学生の募集が行われ、集まったのは大学1年生から大学院1年生の7名。その後、小中学生を対象に「夏休み宿題応援企画」として児童生徒の募集を行い、鮎喰川コモンと広野公民館の2箇所10日間開催しました。

秋山 運営を始める前に、参加する大学生同士がオンラインで顔を合わせました。先輩や後輩との久しぶりの再会に盛り上がるかと思いきや、最初は緊張気味で、「5年ぶりやなあ」とか、親御さんのことを知っていて「あー、あのお父さんちの子か!」と、お互いを思い出すところからスタート。

その後は、コロナ禍での学生生活や、アルバイトのこと、進路のことなどの情報共有をしていました。小中学生に勉強を教えるだけでなく、大学生同士が関わることに興味を持って参加してくれた子も多い印象でした。



毎回1から6名程度の小中学生が参加してくれました。算数と国語のドリルから、自由研究や読書感想文、夏休みの宿題ではない英語の勉強まで。学年や内容の違う勉強を、大学生たちは、柔軟に教えていました。

秋山 一度参加した小学生の中には、勉強をしない日も会場に遊びにきてくれる子がいました。そういう子に

対し、「○○ちゃん、会いたかったよ。」と返す大学生の姿もあって、短い期間だけいい関係が生まれてきたなと嬉しく思いました。



実際に参加した大学生、橋本幸奈さんから感想をもらっています。

橋本 私にとって春から夏にかけての初めての大学生活は、コロナの影響で大学とスパー以外どこにも行かず、一人部屋で過ごすという何とも虚しい日々でした。そんな時に、先輩の紹介で知ったのがこの「助っ人大

学生」でした。地元で小中学生の手伝いをするというのは、バイトの経験がない私にとって一番リラックスしてできることだと思い、参加することにしました。

初めてのことで最初は不安もありましたが、皆さんとても親しみやすく、知り合いも多かったため、毎回安心して参加できました。中学生の手伝いをした時は、分かりやすいと言ってもらえたり、宿題以外の進路等の質問もしてくれたり、様々な話をして関係を深められました。大きく人脈を広げることもできた助っ人大学生は、自分の為になることばかりでした。

橋本さんは、そのあとも、帰省している間、鮎喰川コモンの臨時スタッフとして子どもたちと関わり続けられました。

秋山 今回参加した大学生の皆さんほとんどが「今まで関わる機会のない小中学生と交流できてよかった。またやりたい。」と言ってくれています。来年の夏に、もっと多くの子どもたちに参加してもらえよう企画したいと思っています。



神山つなぐ公社
秋山 千草



橋本 幸奈さん

今回、紹介したものは町民の皆さんも参加しやすいので、次の機会にぜひご参加ください。次回は、大人にスポットをあててみようと思います。
(神山つなぐ公社・馬場)

● 移住交流支援センターだより ●

NPO
グリーンバレーの
伊藤・吉田が
お届けします。



お問合せ
☎676-1177
IP: 2028

今月のインタビュー

2017年に職業訓練「神山塾」に参加し、今は道の駅「温泉の里神山」で働く木村さんを紹介します。



木村 仁美 兵庫県出身
神領本上角在住

〈移住のきっかけ〉

いつか地方で暮らしてみたいと思っていたところ、インターネットで神山塾9期生の募集を知りました。友人から神山のことは聞いたことがあったし、神山塾なら家と仕事を自分で探さなくても田舎暮らしが体験できると知って、参加してみることにしました。もともと引っ越しまでは考えてなかったのですが、5か月間の神山塾が終

わったら地元に戻ったのですが、

もう少し神山にいたかったことに気づき、1か月後にはまた戻ってきました。「桜がきれいらしいから春までいようかな」という軽い気持ちだったのが、「阿波踊りがあるお盆まで残ってみよう」と、ちよつとずつ滞在を延長していきました。だんだん友人も増えてきて、神山での暮らしが楽しくなっていて、今では期限を決めずに住んでいます。

〈お仕事について〉

道の駅ではレジや食堂での接客を担当しています。スタッフで県外出身者は私だけですが、みなさん分け隔てなく接してくれますし、お客さんに神山のおすすみを案内したり、野菜の調理方法について話したり、自分はいろんな人と交流するのが好きなのだ、あらためて気づきました。観光スポットや新しいお店への行き方をよく尋ねられるので、テレビや新聞、SNSで神山の最新情報はチェックするようにしています。また道の駅以外では、スダチや梅の収穫、キャンプ場などで、季節ごとにアルバイトのお手伝いも

しています。

〈神山での暮らし〉

車を運転しないので、普段の買い物は町内のお店を自転車で行っています。シェアハウスの友人と一緒に買い物に行くこともあれば、インターネットで買い物することもあります。1人でバスに乗って市内まで用事に行くのは、月1回くらいでしょうか。今年はバスと車で県内を旅行したりもしました。県外のお客さんからは神山以外の観光地について聞かれたりもするので、実際に行ってみて良かった場所をおすすめしたいですね。



自転車で買い物帰りの木村さん

〈今後の抱負〉

友人や職場の同僚、お客さんなど、自分に関わってくれる人にとって、居心地のいい人でありたいと思っています。特に道の駅で働いている時はまちの顔にもなるので、神山はええ町やなって、お客さんに感じてもらえるとうれしいです。

空き家情報を募集しています

賃貸・売買を希望される町内の空き家・土地の情報を募集しています。町外からの引っ越しや、町内での住み替えで空き家を探している方の問い合わせが増えています、古いお家・山中の立地でも、そこに魅力を感じて家を探している方もいます。

新たな住み手が決まったお家の、不要な荷物の片付けもセンターがお手伝いしています。管理にお困りの空き家がありましたら、移住交流支援センターまで一度お気軽にご相談ください。

新規移住相談件数

8月…17件

9月…21件



- 空き家から出るモノを再利用 - 「モノストック」オープンデー

11月はお休みします
12/4(土) 9時~12時
神領青井夫・旧国道沿い





まちの外で生きてます



企画編集
やままち編集部

連載「まちの外で生きてます」は、神山町出身者の今を紹介し、町外からのお手紙のような感覚で読んでいただければ。

先輩！

めまた
沼田佳奈さん
（神山出身・徳島市在住・24歳）



― 神山で過ごした頃 ―

神領の野間で生まれて、神領小学校、神山中学校に通いました。中学の同級生は28人で男女半々くらい。でも、神中祭の時などは女子が活発だった印象です。

今、看護師として働いているのですが、昔から人と関わる仕事がしたいというのがありました。中学2年生の夏に職場体験学習があり、老人ホームに行っておばあちゃんの手を引いて歩いた時に「孫みたいじゃ、ありがとう」って言われたことが嬉しく、その頃の夢は介護士だったと思います。卒業後は、城南高校、徳島大学の看護学科へ進学しました。両方、神山から通えるということが決め手です（笑）。

― かま屋でのアルバイト ―

高校、大学の頃、神山で感じていた変化といえば、寄井の商店街知らない人や知らないお店が増えて、最初は戸惑いの方が大きかったですね。でも、かま屋でアルバイトを始めてその気持ちが少し変わりました。かま屋のお客さんには町外から来た人も多く、知り合いが増えて戸惑いはなくなりました。徳島市内に住んでいる今も神山には月一回くらい帰り、かま屋にもときどき顔を出しています。

― 今の仕事と ―

これからの夢

徳島大病院の脳神経外科で働いて三年目。仕事にも慣れてきました。大変なこともあります。病気の人が回復していく姿を見られるのは嬉しいし、人からありがとうと言われるのはやっぱり嬉しいです。

最近、実家を建て替えて、私がいつ帰ってきてきても良いようになってきているんですよ（笑）。親は帰ってきてほしいのかなって。今は、それをかなえられたら一番良いと思っています。この先どこに行こうとしても、すぐ実家に帰れるところがいいです。

質問！

まちの外で暮らす先輩にあれこれ聞いてみよう！

？ 中学生の頃、将来についての悩みはありましたか。

（神山中学校2年生）

A 夢がないのが悩みでした。将来の夢や行きたい大学が決まっている周りの人を見て、夢がない自分分はダメなのかなと思うこともよくありました。今振り返ってみると、いろんな選択肢を見て、その時できることをしっかりやってい

くことが大切だなと思います。

？ どんなふうにならうに、自分に合った高校や大学を決めたのですか。

（神山中学校2年生）

A 「家から通えるかどうか」を重視したので、条件に合う選択肢の中から選びました。高校や大学はどこに行くかより、そこで何をやるかが大事。進学先で全てが決まる訳じゃないと思います。難しく考えずに直感や学校のイメージなどで決めるのもひとつかなと思います。

質問をくれた中学生のみなさんありがとうございました！

本連載の長編は

Webサイト「イン神山」にてご覧いただけます。



かままち編集部

やままち編集部は、神山町出身者5人（大家孝文さん・大南真理子さん・白桃里美さん・中川麻由さん・海老名和さん）からなる編集部。「遠くで暮らしているでも神山に関わることが出来れば」という想いから、本連載の企画・制作を担います。



座談会

広報誌って、 どうあると良い？

今回、つなプロ第2期の戦略策定「関係づくり」が起点となり、『広報かみやま』を見直すことになりました。「関係づくり」の検討委員やミーティングの参加者として関わってくれた方々にお集まりいただき、改めて広報誌の役割についてお話を伺いました。

—まずは、簡単な自己紹介をお願いします。

多田優子…生まれは池田町で、結婚して阿川へ来ました。教員として神山で勤めていましたが、7年前に退職し、今は文理大学に勤めています。
海老名和…神山で育って、市内の高校に通うために神山を出て、県外の大学へ進学しました。今年の3月に卒業して、今は保健師をしています。
北山歩美…生まれ育ったのは、千葉県四街道市です。6年前に地域おこし協力隊として神山へ来ました。今は、神領小野でゲストハウスをやっ

ています。
工藤桂子…鴨島町出身です。神山にきたのは14年前で、それからずっとグリーンバレーで働いています。主に、KAI Rの担当をしています。

—「関係づくり」の検討委員会やミーティングに関わって、いかがでしたか？

多田…家と職場の往復で、なかなかまちと関わる機会がなかったので、声をかけてもらったときは、嬉しかったですね。ミーティングでは、いろんな方とお話もできて世界が広がりました。
北山…私は地域おこし協力隊として神山に来て、地元の方たちとお祭りの準備をしたりしながら、仲間に入れてもらって輪が広がったんです。神山でもっといろんな人の交流の場が広がったらおもしろいな、と思って参加しました。
工藤…普段話をしない人ともいろんなテーマで話せましたし、これまで考えなかったことがなかったことも話せる場としてあったことがすごく良かった。
海老名…つなぐ公社でインターンをしてきた友人から声をかけてもらって。今まで人との関係など考えたことがなかったのですが、いろんな仕組みをつくらうと知っているのを知って、

左から 工藤さん、北山さん、海老名さん、多田さん

おもしろいなと思いました。

―普段、神山町のことを

どのように感じていますか？

多田… 神領小で勤務していた時は、K A I R のアーティストの方たちと日常的に交流をしていたんです。毎日活気があって、まちが変わりつつある、というのを感じていました。

工藤… いろんな人が出たり入ったりするのを目の当たりにして、大人になつてまちで働くつて、こういうことなのかと思つて。職場の環境に恵まれていたのも大きいですが、神山のオープンな部分を感じる事ができました。どこにいても、すごいスピードで変わつていつて、神山すごいなつて。

多田… 当時関わつていた人たちから、また新しい人が加わつて、新しい変化が生まれていましたよね。

工藤… 最初にまちに来たときに見えていたものよりも、どんどん広がりを感じています。

海老名… 神山から外に出た時に、なんか他のところと違う、おもしろいことをしてたんだなつて気づいて。そもそも学校に芸術家の人が来ることなんか、私にとっては普通だったことが、周りはそうではなくて。育つたまちのことを深く考えたことがなかった

けど、自分がすごく神山のことが好きなんだなつて改めて思いました。

―どんなメディアを通じて、まちの情報を得ていますか？

海老名… 人づてが多いですね。あと、フェイスブックとか。

北山… お客さまから神山の情報を聞くことも多々あります。

多田… 『神山まるごと高専新聞』や『かま屋通信』には、いろんな人が出てるでしょ。まちのことがよく分かるし、すごく好きなんですよね。

工藤… 同僚や友人だったり、SNS や『イン神山』、『ニコライメール』。あと『広報かみやま』と『かま屋通信』。

※グリーンバレーの河野公雄さん(ニコライさん)が、森づくりやアドプト活動の呼びかけに使っているメーリングリスト。

―今の『広報かみやま』は、どのように見えていますか？

工藤… ここ数年は、移住や集落支援のことなど、まとまつて読める連載が増えてきている印象があります。前号から始まった連載「まちのそとで生きてます」のロングバージョンが、ネットで読めるのは良いなと思いました。ネットを見てから、広報の誌面を

見たいと手に取る人もいるだろうし。**海老名**… いつも家の台所に置いてあって、特に行政情報を知りたいというよりも、誰か知っている人が載っているかなという感じで見ていました。**多田**… 町役場に大学生のインターンが来ているのも、広報で知りました。**海老名**… 長寿番付を県外の友達に見せたら、めっちゃくちゃ食いついていました。(笑)



―これからの『広報かみやま』に期待することは？

海老名… 最初の方に「まちの出来

事」を載せてありますが、やりましたという結果だけじゃなくて、参加した人の考えや声が分かるようになると、もつとおもしろくなるのでは。あと、カラーページでフォトライブラリーのような、写真だけのページがあつても良いかも。**多田**… 他の自治体の広報に目を通すと、行政やイベントの情報だけのものもあつて。広報を見直すならこれを機に、まちの人をもつと多く載せられたら。**北山**… 顔が見えていると、身近に感じるようになって、もつと応援したい気持ちになつてきますよね。比較的、若い人が写つた写真は多いから、まちの達人とかお年寄りの顔がもつと見えてもおもしろいかなと思いました。**海老名**… 町内の人だけだったら、紙面だけでも良いかもしれないけど、インターネットを上手く使つて、まちの外にいる人たちにも情報を発信していけたら良いですね。**工藤**… 行政情報以外に読みもの的な記事があると、広報誌を通して新しいことを知るきっかけになるかと。神山は広いので、自分が住んでいる地区や活動している地区以外のことは、知らないことが多い場合もあるので、例えば、今号は上分、次号は阿川のように、それぞれの地区でいま取り組んでいることを伝えるのは良いかもしれないですね。

神山町役場ホームページ



「暮らし・手続き」では、ごみ収集カレンダーやバスの時刻表など、日々の暮らしに必要な情報や各種行政手続きを案内しています。「神山を知る・楽しむ」では、まちを訪れる人に向けて、イベントや観光スポットを紹介しています。

SNS (Facebook、Twitter)



Facebook(フェイスブック)では、町内の観光情報などを中心に、その時々の方の様子を発信。Twitter(ツイッター)では、より広い視野で伝えるまちの情報を。若者世代を中心としたコミュニケーションツールとしても活用中です。

町内外との 関係をつくる まちの橋渡し役

『広報かみやま』の他にも、住民のみなさんや町外で暮らす出身者、関心を寄せる人々と関わることができる“橋渡し役”を紹介します。

ケーブルテレビ／ふるさとふれあいテレビ



テレビクシマが運営するケーブルテレビ内で、『神山タイムズ』を3ヶ月に1度のペースで放送。神山町内の地域情報や観光情報などを、地域の方と協力しながら撮影しています。令和3年度は『見るバスツアー』を放送中。



町民町内 バスツアー



「最近の神山の動きが良く分からない」、「サテライトオフィスや新しいお店のことを教えて」といった声がきっかけで始まったバスツアー。5人以上でどなたでも応募可能で、行先は希望を伺いながらオーダーメイドでつくります。



ふるさと納税



町内でも毎年のように寄附して下さる方や「出身だから、応援したい」と町外からの声も。近年は、教育応援事業で子どもたちが「やってみたい」と思うチャレンジを実現し、町内外との新たな関係や取り組みを生み出しています。

徳島県広報 担当者に聞く 広報の役割って？



答えてくれたのは
徳島県広報戦略担当
中村彬さん

Q 徳島県の広報はどのようなことを目指して発行していますか？

A 広報には、県の取り組みやイベント情報など、県民目線の魅力ある情報や、防災、経済・雇用、新型コロナウイルス対策などの課題に向けた施策を「正しく」、「分かりやすく」、「スピーディー」にお伝えすることが重要であると考えます。

Q 市町村の広報誌の役割はどのようなことがあると思いますか？

A 各自治体の広報誌において、国や県の制度を、地域に即して分かりやすく説明したり、地域情報などの地域に根ざした、きめ細やかな広報をなされていると考えています。

Q 市町村の広報誌で特徴的な特集や、良いな!と思う取り組みなどはありますか？

A 住民の意見や、募集した写真を掲載する住民参加型の広報誌は、読者に、より興味を持っていただける良い企画と考えます。

「神山のことが好きなので、神山のまちがちょっとでも良くなったら」と話す、神領在住で神山町の行政相談員を務める久保素弘さん。「自由気ままに好きなことをやりたいし、物言う町民でありたい」と語る久保さんに、広報誌のあるべきかたちについてお話を伺いました。

― 普段どのようなメディアを通じて、神山町の情報を得ていますか？

『神山町ホームページ』、『イン神山』『広報かみやま』、新聞の折込チラシで入っている『神山まるごと高専新聞』や『かま屋通信』など。あとは、近所の人からの口コミですね。



広報誌の役割って、なんだろう？

― 広報誌の役割について、どう思いますか？

今の役場の職員は、神山町内で生まれ育って過ごしている人が少なくなくなってきて、町外の人が多いですよ。だから余計にね、神山を知るためには、地域に足を運ぶっていうことが大事ですよ。実際に見て、感じて、話をするのが大事だと思います。また、昔からいる町民と移り住んで来た人たちが、お互いにつながる場をつくり、それを上手く橋渡ししていくことが広報誌に求められているのかなと思います。

― 広報には何が載っているれば良いでしょうか？

神山町にはいろんな人材がいます。町外で活躍している人も載せてほしいけど、町内で活躍している人もいっぱいいると思うんです。地域のために一生懸命動いている人たちを取り上げて、リー形式でまた次の人を紹介しながら、つないでいたらおもしろいよ。また、広報誌が誌面だけでなく、インターネットやSNSにつながっていて、いつでもリンクが飛んで情報を知れるような仕組みも必要なのは。広報だけでなく、もっと神山町の人たちが主役になれるような機会をつくってくれたらと思います。若い人も年寄りも世代を超えて、一緒に知恵を出し合える。そして、いろんなやり方を共有できる場面や仕掛けをつくることで、私もできるのかな、がんばってみようかなって思う人が増える。さらに、いろんな世代の人との接点を見つけることで、新しい関係性ができる。そうすることで、みんなが元気で生き生きと暮らせる社会になるのかな。

― 広報誌に何を期待しますか？

原点にかえることですね。町からの一方通行ではなく、町民のための広報であってほしいので。常にその視点に立って考えてほしい。昔からまちに住んでいる人もいれば、移り住んで来る人もいるし、年代も幅広くて、多様な人たちがいる。広報誌が町民や町外で暮らす人たちのつながるきっかけづくりになれば良いし、住民と役場でお互いが信頼し合えたら、すごく良いまちになると思います。

編集後記

まちの様子や行政情報を伝える広報誌について、見やすく伝わる誌面づくり、手に取りたくなるような内容の充実、という2点に注力しながら見直しを行っています。少しずつ見直しをしている誌面の変化も感じていただけていますでしょうか。世代や住んでいる場所を超えて、関心を寄せるきっかけとなる誌面を考えてゆきます。

広報かみやまや記事内容についてのご意見やご感想など、総務課や役場職員へお寄せいただけると幸いです。
(駒形)



広報に関するお問い合わせ

神山町役場総務課
088-676-1111
soumu@kamiyama.i-tokushima.jp

ヘルスメイトおすすめ！ヘルシー料理

★野菜としらすのぎゅうてん★

減塩シリーズ！



【材料：4人分】

にら …… 40g (1/2束)
 ※ねぎでもOK
 もやし …… 65g (1/3袋)
 にんじん …… 80g (2/3本)
 しらす干し …… 40g
 水 …… 50ml

薄力粉 …… 大さじ4
 片栗粉 …… 大さじ3

油 …… 大さじ1
 お好みソース …… 適量

【作り方】

- ①にらともやしは1cm長さに切る。にんじんは粗みじん切りにする。(ねぎの場合は小口切り)
 - ②①としらす干しをボウルに入れてカッコの薄力粉と片栗粉をまぶして全体をよく混ぜ合わせ、水を加えてさらによく混ぜる。
 - ③フライパンに油を引いて中火にかけ、②を8等分にして丸く敷いて焼く。焼き色がついたら裏返し、ヘラなどで押しつけながらしっかりと焼き色をつける。
 - ④皿に盛り、お好みソースを表面に薄く塗る。
- ※ソースはかけすぎ予防に、ハケで塗るのがおすすめ

栄養価 1人分：エネルギー112kcal、たんぱく質3.9g、脂質3.5g、塩分0.6g (※50%減塩お好みソース使用で0.5g)

●ワンポイントアドバイス

しらす干しの塩気と野菜のうま味があるので、調味料はお好みソースを薄く塗るだけで十分美味しく食べられます。おやつにもおすすめです。

まわりの出来事



入賞！
 神中生、陸上大会で上位

2021年度徳島県中学校新人大会

10月2日、鳴門大塚スポーツパークにて行われた陸上大会にて、神山中学校1年中南仁(ななかみなみ じん)さん、2年入川泰成(いりかわ たいせい)さんが好記録を出し、上位入賞を果たしました。1年生100mで1位となった中南さんは「体が重く、調子が良くないように思いましたが、自己ベストを出すことができました。次は11秒台を目指していきます。筋力をつけて、地面を捉えるように意識をして練習に取り組みたい。」と抱負を話しました。110mH、高跳びでそれぞれ入賞をした入川さんは「110mHは初めての挑戦で難しかった。姿勢を低く、跳び続けられるよう気をつけ、次回1位になれるよう頑張る。」と力強く決意を語ってくれました。

入川 泰成 第2位 男子 記録 1m55
 中南 仁 第1位 男子 記録 1m15
 第4位 男子 記録 1m55



入川泰成さん(左)と中南仁さん(右)



観察会
 広野保育所、吉野川で生物



感想を聞くと、全員から手が挙がりました

広野保育所4・5歳児が水辺の生き物観察会を行いました。とくしま自然観察の会の方々の案内で、干潟スポットに向かい、じつと巣穴から生き物が出てくるのを待つと、「出てきた!」「いたいた!」とシオマネキなど珍しい生き物を確認できました。観察が終わると、「いろんな見たことのない生き物がいた」「かにはさみの色がきれいだった」など、それぞれが発見したことを感想を発表しました。また、吉野川と鮎喰川はつながっていることを学び、これからも多くの生き物が生きられるよう、ゴミなどを捨てずきれいな川を守ることを約束しました。